



放送大学東京足立学習センター機関誌

# 葦立

あしだち

【発行日】2024年9月30日

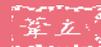
【発行】放送大学東京足立学習センター

〒120-0034 東京都足立区千住5-13-5

学びピア21(6階)

TEL.03(5244)2760 FAX.03(5244)2762

【編集】葦立編集室



足立区 千住本氷川神社

## Contents

- 足立区6大学リレーイベント企画  
「科学のセカイ入門講座! ミクロのセカイをのぞいてみよう!」 ..... 2P
- 通信指導について ..... 3P
- 面接授業について ..... 3P
- システムWAKABAに入ってみよう ..... 4P
- 放送授業をインターネットでみる ..... 4P
- 事務室からのお知らせ ..... 5P

## 学習センターのウェブサイトはこちら ▶▶▶▶▶▶

パソコン・スマートフォン・タブレットから見るができます。ぜひチェックしてみてください。

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/adachi/>

放送大学東京足立学習センター

検索



- 学習センターを利用する際の注意
- 面接授業を受講する際の注意、追加登録について
- 客員教員ゼミ、公開講演会のお知らせ

※社会情勢の変動により、今後、東京足立学習センターで行われる面接授業、行事等の中止・変更の可能性がります。またお知らせには、次のような重要な内容がありますので、ウェブサイトをごまめにご確認ください。

# 「理科好きあつまれ! 科学のセカイ入門講座! 自分だけのけんび鏡でミクロの世界をのぞいてみよう!」 開催しました

東京足立学習センター所長 最上 善広

昨年(2023年)は放送大学東京足立学習センターの開設30周年の年でした。当時、大学がなかった足立区が誘致した最初の大学が放送大学でしたが、その後、2006年に東京藝術大学が千住キャンパスを開設すると、東京未来大学、帝京科学大学、東京電機大学が次々と足立区内にキャンパスを開設し、2021年の文教大学と合わせ、現在6校が足立区に拠点を置いています。足立区はその6大学との連携を強めるために、6大学の学長と区長による6大学学長会議<sup>(注)</sup>をはじめとして様々な取り組みを行っています。

その取り組み一環として、6大学が持ち回りで区民に対してアウトリーチ活動を行う、大学リレーイベント企画が有り、今年度は東京足立学習センターが担当しました。

学習センターの企画としては、センターの施設を知ってもらうことをひとつの目的として、センターの実験室を使用し、小学生対象に顕微鏡観察の実験を体験してもらうこととしました。

メインの講師に、学習センターでの面接授業(生活の中で見つける科学)を担当いただいている堀田のぞみ先生を迎え、ペットボトルを使った手作り顕微鏡の作成を指導して頂き、併せてセンターにある「本物の」顕微鏡を使って、見え方の違いを感じてもらおうこととしました。

手作り顕微鏡は、17世紀にレーウエンフックが初めて作った単式顕微鏡を模したもので、ペットボトルの蓋にアクリルの球体レンズをはめ込んだものです。簡単な作りですが、蓋のねじ込み部分を焦点調節に使い、ボトルネックにミシンポピンをはめ込んでステージとし、照明には100均のLEDライトを利用した、かなり本格的なものです。スライドガラスの代わりに、透明なプラスチックの板を丸切り取ったものを使用しました。

観察試料は、動くものが良いだろうということで、センターで培養しているゾウリムシと、泳ぐ宝石(マイクロエメラルド)と呼ばれるボルボックスを使うことにしました。ボルボックスは浦和第一女子高校の生物部より株分けしていただき、センターで培養しました。ゾウリムシと一緒に定温培養庫に入れたのですが、植物なので光が必要です。そのためにLED照明を庫内に持ち込んだのですが、それからの発熱が負荷となって、培養温度がふらつくようになってしまいました。今年の夏は酷暑で、もし熱負荷に培養庫が耐えられなければ培養装置が壊れ、高温で試料が絶滅するかも知れないという不安を抱えて見守っていました。特に、学びピアが閉館となる夏休みが不安だったのですが、建物の管理部門の方々の協力で、実験室の冷房を維持していただき、何とかしのぎました。

イベント当日の8月18日は、160名の応募者の中から抽選された、20名の小学生(5,6年生)と、その保護者19名が参加して、工作と観察を行いました。いつもは「大人」相手の授業をしているので、小学生の自由奔放な行動に対応しきれないところもありましたが、何とか予定通りに進めることができました。当日はお茶の水女子大学の3名の学生さんにTAとして補助をお願いしていたのですが、彼女たちの頑張りもあって、参加者全員ほぼ満足していただいたようでした。イベントの様子は足立区のホームページ[https://www.city.adachi.tokyo.jp/citypro/ku/koho/daigakurenkei\\_relay\\_01.html](https://www.city.adachi.tokyo.jp/citypro/ku/koho/daigakurenkei_relay_01.html)にも掲載されています。

(注)今年度は8月29日にシアター1010で行われました。放送大学がホスト校としてお世話しました。



ゾウリムシ



ボルボックス



# 通

## 信指導について

### ● 通信指導とは？……学期の途中に提出しなければならない中間試験のようなものです。

放送授業と一部のオンライン授業科目について、各学期の途中に1回一定の範囲で出題され、その答案を提出して担当教員の添削指導を受けることです。

通信指導の結果により、単位認定試験の受験資格を得ることができます。  
未提出あるいは期限までに提出しなかった場合は、評価対象とはなりませんのでご注意ください。

問題は、システムWAKABAの「授業サポート→授業共有ファイル」にて10月上旬より確認できます。  
2024年度第2学期より、原則Web通信指導による提出（郵送提出科目を除く）となりますので、問題冊子の送付はありません。

**提出期間** 【Web通信指導】 11月7日(木) 10:00～11月28日(木) 17:00

【郵便】 11月14日(木)～11月28日(木) 《大学本部必着》

(提出期限を過ぎると受理されませんので余裕を持って提出してください。)

**添削結果返送時期** 2024年12月末～2025年1月上旬

《添削結果が以下の未着期限までに届かない場合は、大学本部にお問い合わせください。》

① 択一式科目(併用式科目の択一部分)…… 1月8日(水)

② 記述式科目(併用式科目の記述部分)…… 1月14日(火)

# 面

## 面接授業について ※教養学部のみ

### ● 面接授業とは？

放送大学では、全国の学習センター等において年間約3,000科目の「面接授業(スクーリング)」を実施しています。面接授業は、直接教員から指導を受ける機会として重要であるばかりではなく、学生同士の交流・啓発の場としても広くご利用いただいております。

全科履修生は、卒業要件として、面接授業(またはオンライン授業)の単位を20単位以上修得する必要があります。選科履修生・科目履修生の方は必修ではありませんが、ご自身の学習したい内容に合わせて面接授業を受講することができます。(面接授業は1科目1単位です。)

### — 2024年度第2学期面接授業追加登録について —

科目登録決定後に空席のある科目については、追加登録期間中に科目の登録を追加することができます。追加登録申請は、授業を開設する学習センターごとに受付を行います。詳細は各センターのHPでご確認ください。

追加登録  
日程

**空席発表** 10月11日(金) 15時 空席状況は放送大学ホームページと学習センター掲示板等でお知らせします。

**登録期間** 10月17日(木)～科目ごとに定められた受付期日まで  
10月17日(木)15時以降、システムWAKABAで空席の状況をリアルタイムで確認できます。

### BYOD — 自分用パソコン持ち込み方式の面接授業について

2024年度第1学期より、パソコンの持参が必須の面接授業(BYOD方式 — 他センターで開講するものも含む。)で、授業中にインターネットへの接続が必要な際は、必ず受講前に各自が所属する学習センターでWi-Fi利用の手続きをしてください。対象科目及び申請方法については、「面接授業ウェブサイト」→「令和6年度(2024年度)第2学期面接授業」の「BYOD — 自分用パソコン持ち込み方式について」からご確認願います。

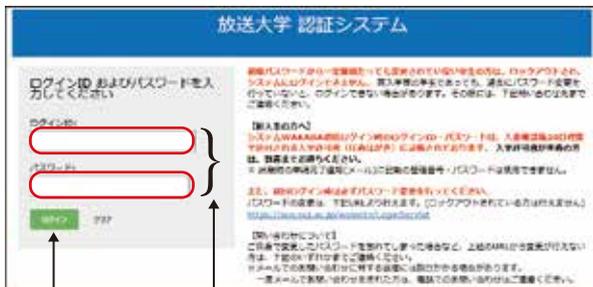
## システムWAKABAに入ってみよう

### ●大学ホームページから

在学生(WAKABA)をクリック



### ●次の画面になる



ログインをクリック

入学許可書に記載の「ログインID(学生番号)\*1」、  
「パスワード\*2」を入力する

\*1 ハイフンは除く10ケタ

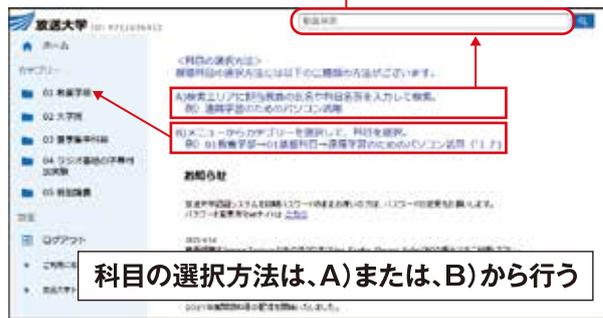
\*2 新生は、まずパスワード変更が必要です。  
画面左側の初期パスワード変更URLから  
変更してから、ログインしてください。

## 放送授業をインターネットでみる

### ●システムWAKABAに入ったら、 右の欄「学内リンク」から、



「放送授業のインターネット配信」  
をクリックする



科目の選択方法は、A)または、B)から行う

### ●B)メニューからカテゴリーを選択して、 科目を選択する場合

例えば、教養学部の「教育社会学概論19」の  
科目を視聴したい時



①「01教養学部」  
をクリックする。

### ②社会教育学概論('19)は、心理と教育コースの 科目だから、「04心理と教育コース」をクリック



### ③「01社会教育学概論('19)」をクリックする。



④見たい回をクリックする

## 事務室からのお知らせ

### ● 開所日・閉所日(窓口・電話)について

東京足立学習センター  
ウェブサイト



開所日	閉所日	事務室窓口・電話受付
火曜日～ 日曜日	毎週月曜・祝日 ※その他年末年始、 臨時閉所日等あります。	9:30～17:30 ※12:00～13:00は窓口閉室します。電話もつながりません。 ご注意ください。 <b>重要</b> 時間等を変更する場合がありますので、 電話やウェブサイト等で確認してください。

### ● 学生証の交付・更新について

図書室・視聴学習室の利用の際には学生証が必要です。学生証は入学日以降に窓口での受け取り、または、郵送での受け取りができます。

※状況により変更することがありますので、当センターHPをご確認ください。

#### 窓口での受け取り

入学許可書または、有効期限切れの学生証をお持ちください。

#### 郵送での受け取り

任意様式に氏名、学生番号、電話番号を記入の上、下記(3点)を同封して東京足立学習センター宛に郵送してください。

- 入学許可書のコピーまたは、有効期限切れの学生証
- 身分証明書のコピー(顔写真付きのもの) ※有効期限切れの学生証同封の場合は不要
- 返信用封筒(宛先を明記の上、320円分の切手を貼付)

学生証には有効期限があり、更新が必要です。有効期限は、学生証の左下(写真下部)に記載されており、有効期限の翌日から更新可能です。

全科履修生	2年間
選科履修生	1年間
科目履修生	半年間



### ● 各種手続きについて

各種手続きについては、「学生生活の栞」をお読みになり、それぞれ期限内に行ってください。

「学生生活の栞」巻末に諸様式があり、手続き方法も記載されています。

また各種届出・申請様式は、システムWAKABAからダウンロードできます。

学生各自でWAKABAから手続きできるもの、本部で手続きするもの、学習センター窓口で手続きするものなど申請先が異なります。

システム  
WAKABA



システムWAKABAから出来る主な申請	所属学習センター変更、氏名・住所変更、休復学等願 等
学習センターを通して手続きする主な申請	学生証発行、各種証明書発行、学割証発行 等

## ● 証明書の交付手続きについて

学力に関する証明書など、申請から発行まで2週間ほどかかるものがあります。各期限を確認して余裕を持って手続きして下さい。お急ぎの場合は、事前に所属する学習センターにご相談ください。

詳しくは、東京足立学習センターのウェブサイト「各種お手続き」を確認してください。

様式は、システムWAKABA または「学生生活の葉」巻末から入手できます。

## ● システムWAKABAログイン時のパスワードについて(重要)

新入生は、まず初期パスワードを変更しないとログインできません。また、再入学等で長期間パスワードの変更を行っていない学生もシステムにログインできない場合があります。

<https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet>

いずれの場合も、パスワードを変更するには上記のURLまたは右記のQRコードからパスワードの変更ページを開き、新しいパスワードを入力する必要があります。

システムWAKABA  
パスワード変更ページ



問い合わせ先

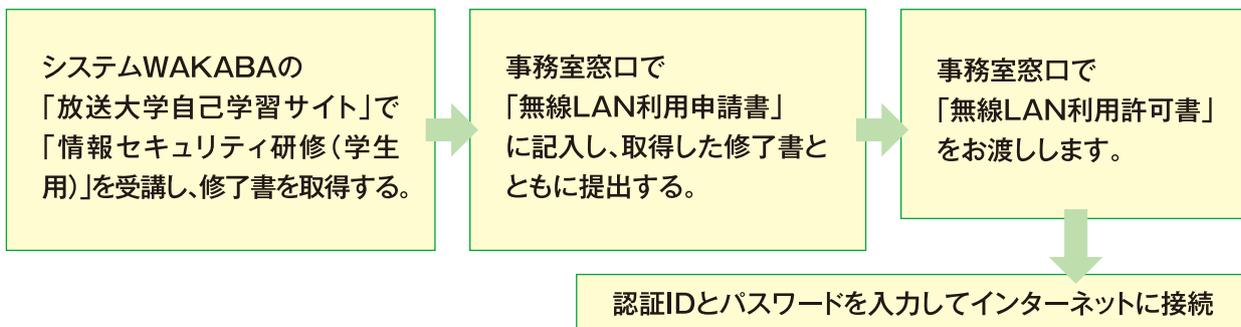
学生サポートセンター ☎043-276-5111

東京足立学習センター ☎03-5244-2760

## ● Wi-Fiの利用について

東京足立学習センター(学びピア21(6階))でWi-Fi接続が可能です。

### 【利用方法】



※他の学習センター(一部の学習センターを除く)でも利用できます。

(注意)・認証IDやパスワードは他者に教えてはいけません。

・認証IDとパスワードの有効期間は、在学期間となっています。